

平成26年

北海道実施要綱

冬の交通安全運動

11月11日(火)～11月20日(木)

運動の
重点

- 高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップによる交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

全道統一
行動日

11月11日(火) セーフティコール

ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～

冬の交通安全運動の視点

凍結路面でのスリップ事故防止等を図るための活動等を推進する。

運動の進め方

期間中、特に力を入れて実施すべき項目を「運動の重点」として、道、道教委、道警察、市町村をはじめ、関係機関・団体が緊密に連携して展開する。

冬の交通安全運動の重点

高齢者の交通事故防止

運転者の皆さんは

高齢者の道路横断に対応できる安全な速度で、思いやりのある運転をしましょう。

家庭では

高齢者の方が外出するときは、明るい服装で夜光反射材を身につけ、車に注意して、安全確認をしっかりと行うようにひと声かけましょう。

高齢者の皆さんは①

参加・体験型の講習会などに積極的に参加して、自分の身体機能の変化を認識し、安全運転に心がけましょう。

高齢者の皆さんは②

通り慣れた道でも、油断することのないように、車に注意するとともに、夕暮れ時や夜に外出するときは、明るい服装で夜光反射材を着用しましょう。

地域・町内では

高齢者を見かけたら、ひと声かけるとともに、安全に道路横断ができるよう手助けしましょう。

夕暮れ時と夜間の歩行中の交通事故防止

運転者の皆さんは

夕暮れ時から夜間には、歩行者などを発見するのが難しくなるので、交差点では徐行するなど、しっかり安全確認をしましょう。

家庭では

夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい服装と夜光反射材の着用を促進しましょう。

学校では

外出時の夜光反射材の着用を促進しましょう。

職場では

デイ・ライト運動の周知を図るとともに、早め点灯を徹底し、安全運転を実践しましょう。

地域・町内では

夜光反射材の普及と着用の促進に努めましょう。

凍結路面等のスリップによる交通事故防止

運転者の皆さんは

路面状況が刻々と変化することを認識し、スピードを控えた運転をするとともに、早めに冬タイヤに交換しましょう。

家庭では

冬道の危険性や特徴について話し合い、外出をするときは、事故防止を呼びかけましょう。

学校では

雪道、わだち、凍結路面などの危険について理解させ、安全な歩行について指導しましょう。

職場では

朝礼や会議などの機会を利用して、道路情報を共有するなど、安全運転を実践しましょう。

地域・町内では

冬道の危険な場所や交通量の多い交差点などで、スピードダウンやスリップ事故防止を呼びかけましょう。

飲酒運転の根絶

運転者の皆さんは

飲酒運転は悪質な犯罪です。飲酒運転は絶対にしないようにしましょう。

家庭では

飲酒運転の悪質性や交通事故の悲惨な結果を話し合い、家族ぐるみで飲酒運転の根絶を図りましょう。

飲酒事業者の皆さんは

酒類を提供する飲食店などでは、運転者への酒類提供を禁止し、飲酒運転の根絶を図りましょう。

職場では

企業の責任として、ハンドルキーパー運動を展開するなど、飲酒運転の根絶を図り、「飲んだら乗るな、飲むなら乗るな」を徹底させましょう。

地域・町内では

町内会の会合や回覧で飲酒運転の根絶を呼びかけましょう。

7大セーフティキャンペーン 〈通年運動〉

- 高齢者事故防止
- 自転車走行ルール・マナーアップ
- シートベルト全席着用
- スピードダウン
- 飲酒運転根絶
- 居眠り運転防止
- デイ・ライト実践



危険ドラッグ使用者による交通事故が増加!! やめよう「危険ドラッグ」! ダメ! セツタイ!
居眠り運転防止～2時間毎に休憩しましょう～ デイ・ライト運動を実践しましょう。